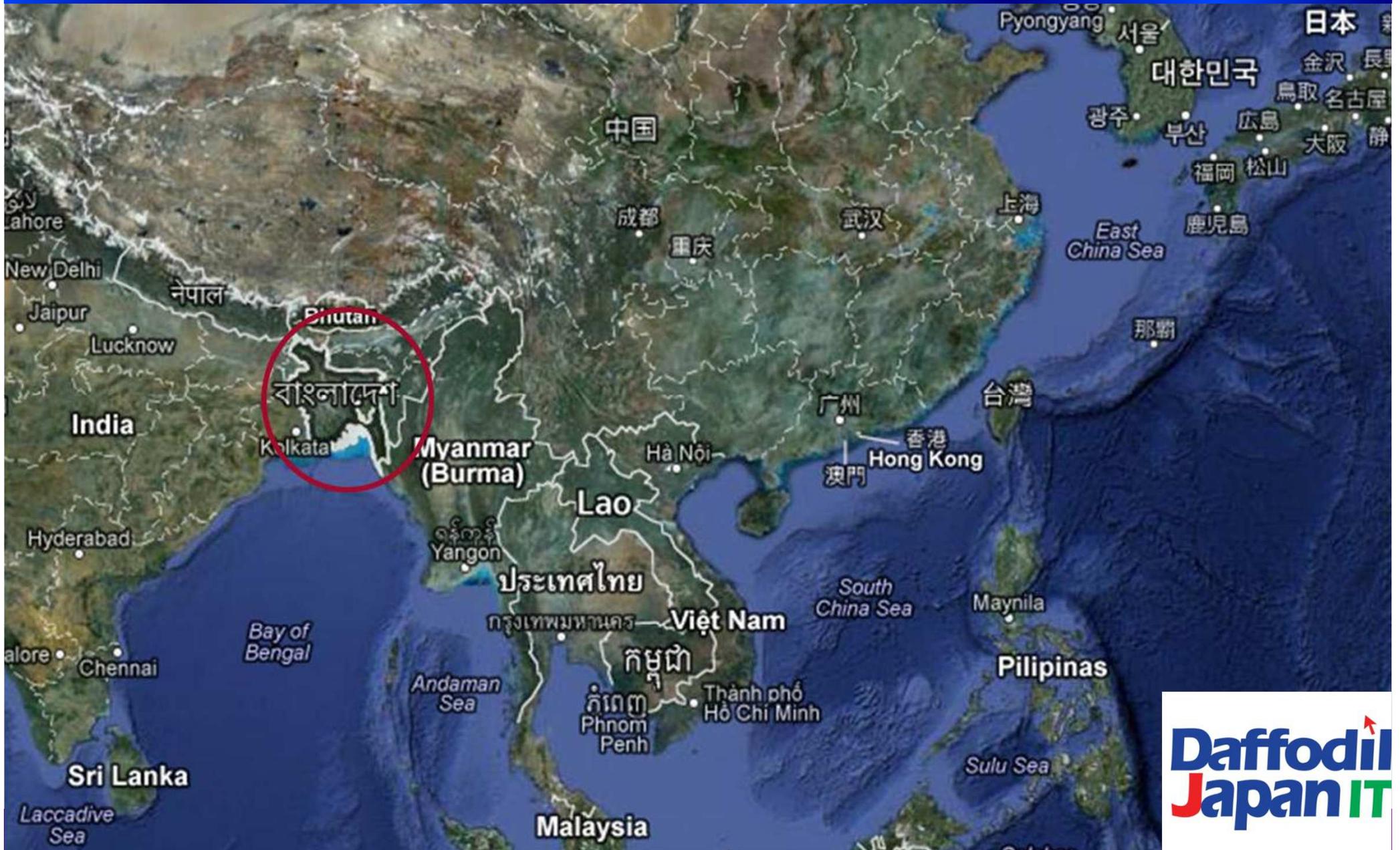


Bangladesh · Daffodil Japan Japanese Language School



バングラデシュ・ダフオディルグループ



ダフオディル・
コンコルドタワー



ダフオディル
プリンスタワー



ダフオディル
アシュリアタワー

バングラデシュ最大の私立大学を持つ、教育グループです

ダフォディルジャパンITは、日本向けの技術者・高度人財を育成し、



Daffodil Group encompasses over 24 concerns in ICT, education and training. Every concern of Daffodil Group operates independently and each of these companies has its own board lead by directors. We are focusing on new technologies and innovation in thoughts, processes, approaches and strategies to excel in business and service arena.

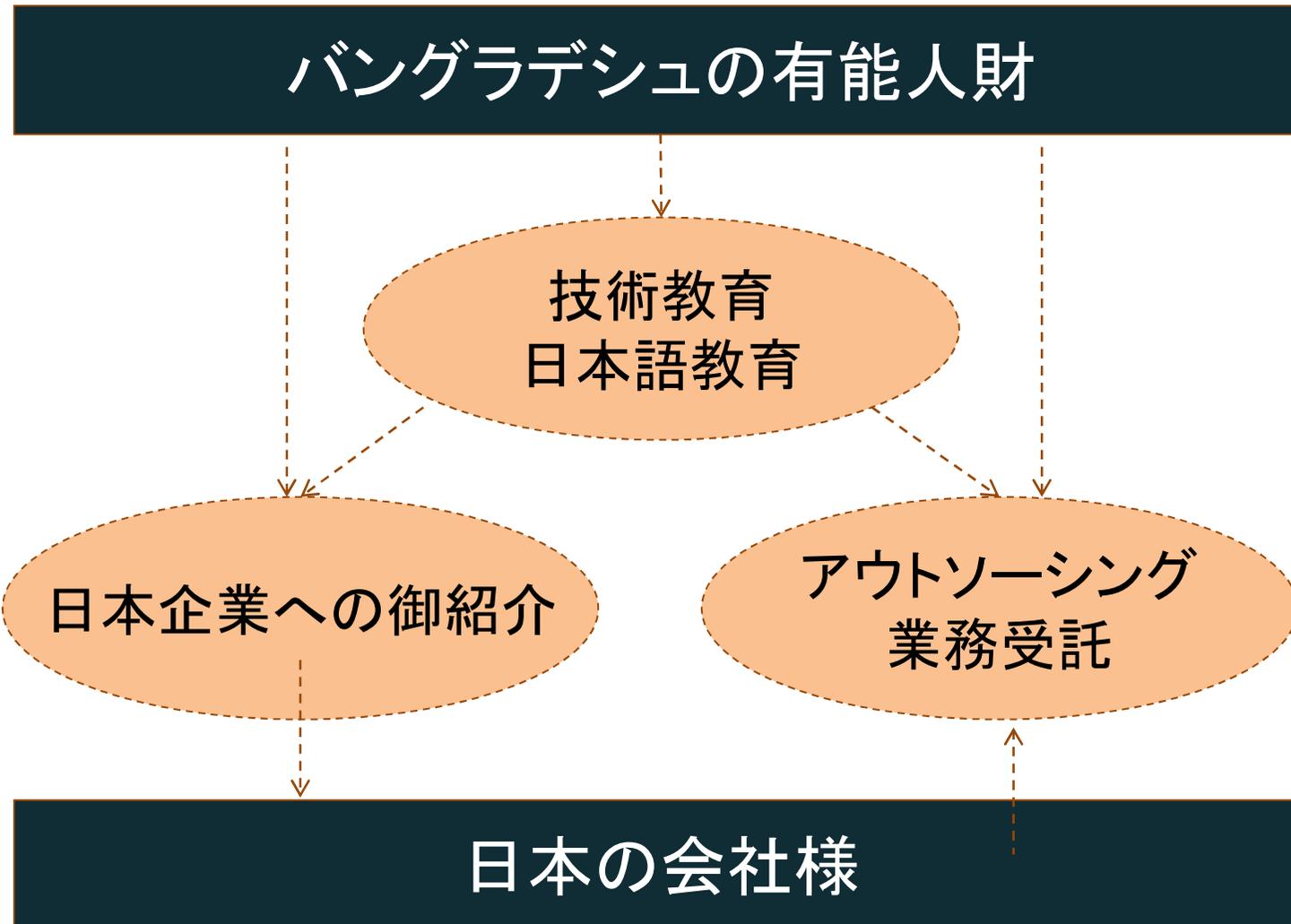
EDUCATION
VENTURES



ICT
VENTURES

日本向けの紹介やアウトソーシングを請負グループ会社です

Bangladesh の有能人財に技術及び日本語を教えた上で、



日本への御紹介または日本からの業務受託を行っています。

バン格拉ビジネスパートナーズ 代表 岡崎透

新日本監査法人

- 大学4年時に公認会計士試験合格、即監査法人入所
- 某国際精密機器メーカー、プリンターメーカー、消費財メーカー、家電メーカー、衣料系メーカー等の会計監査に従事
- 多くの工場の会計監査とともに、内部統制体制、オペレーション体制の改善提案等にも従事

KPMG FAS

- M&A, Corporate Finance, Investment Advisory を行うKPMG FAS に転籍
- 国際的精密機器メーカーの海外買収案件、食料・飲料メーカーの海外買収案件、消費財メーカーの海外買収案件、商社によるホールセール会社買収案件等に従事
- 買収に関わる財務的評価の他、買収後のオペレーション構築・改善に関わる提案にも従事

Booz Allen Hamilton

- Management Consulting, 戦略系コンサルティングで当時米国最大のBooz Allen Hamiltonに移籍
- グローバル自動車会社のグローバル販売戦略、グローバル生産体制検討、某半導体メーカーの世界戦略、衣料系会社のアジア戦略等に従事
- 単なる調査・報告書の作成にとどまらず、実際のオペレーション構築に関わる具体的な支援にも従事

三井物産 (Mitsui & Co)

- 三井物産の社内コンサルティング部門である企業アドバイザー室に移籍
- グループのファッション系子会社によるアジア販売戦略、アジア生産体制構築支援、国内販売戦略等、食料系子会社の海外オペレーション再構築、自動車系子会社の海外買収及びオペレーション体制構築支援等に従事
- コンサルの提案にとどまらず、社内調整・配慮も含めた現実的で実行性のある提案及び支援を実施

Bangla
Business
Partners

公認会計士、戦略コンサルタント、総合商社等を経て現職

日本側・アドバイザーメンバー



Mr Norio Murakami
Former Google Japan Chairman
Former Google Inc. Vice President



Mr Keiichi Unno
Former CEO of
Accenture Japan



Mr Shigeo Kizaki
ex IBM Japan Director
ex Booz Allen, Vice President



Mr Tsukasa Kobayashi
(元) 楽天執行役員

元グーグルジャパン会長、元アクセンチュア日本代表等に
支援いただいています

Bangladesh側マネジメントメンバー



Mr.Md. Sabur Khan
Founder & Chairman
Daffodil International University
and Daffodil Group



Dr. Touhid Bhuiyan
Associate Professor and Head
Department of Software
Engineering Daffodil
International University



MR.Mohammad Nuruzzaman
Executive Director



Rathindra Nath Das
Director

ダフォディルグループ総帥は元ダッカ商工会会頭を務めた人です

Bangladesh で、ITコンテスト等を実施し、



技術者人材の確保、継続教育、レベル評価等に努めています

IT Talent Contest 2014 concludes

Expatriates' Welfare and Overseas Employment Minister Engr Khandker Mosharraf Hossain said training institutes will be set up in every upazila of the country to develop people as skilled manpower and prepare themselves for the global job market.

Meanwhile, a total of 78 training institutes have already been set up in district levels, he said.



Expatriates' Welfare and Overseas Employment Minister Engr Khandker Mosharraf Hossain receiving award from Expatriates' Welfare and Overseas Employment Minister Engr Khandker Mosharraf Hossain in the city.

The minister was addressing as the chief guest at the award giving ceremony of Bangladesh IT Talent Contest 2014 in the city on Tuesday, said a press statement.

Chairman of Daffodil Group and former president of DCCI Sabur Khan, Representative of JICA Tsuyoshi Kano and Minister of Japanese Embassy in Dhaka Hiroyuki Minami were present on the occasion as special guests.

Executive Director of Daffodil Institute of IT (DIIT) Mohammad Nuruzzaman presided over the programme.

Managing Director of Bangla Business Partners, Japan Taro Okazaki, Director of DIIT Rathindra Nath Das and Head of Department of Software Engineering of Daffodil International University Dr Touhid Bhuiyan were also present on the occasion.

現地メディアからも取り上げられ、高い知名度を持ちます

日本でも使節団を誘致し、セミナーを実施しました



Bangladesh IT seminar in Tokyo

「日系企業を歓迎する」、バングラデシュ高官が講演

2013/10/11 6:30

小 中 大

保存

印刷

リプリント

Twitter

Facebook

共有

「バングラデシュへの進出は、日系企業がビジネスを強化する助けになるはずだ。我々(はいつでも歓迎している)」。2013年10月9日、「ITpro EXPO 2013」の展示会内で開催した「アジアITサミット」にバングラデシュの郵政・通信省事務次官および通信登記庁ジェネラルディレクターを務めるモウラ・ブイアン氏が登壇し、会場に呼びかけた(写真1)。講演には、バングラデシュ向けの進出支援などを手掛けるバングラ・ビジネス・パートナーズ(BBP)代表取締役の岡崎透氏も同時に登壇し、同国の魅力を伝えた(写真2)。

まず岡崎氏がバングラデシュのIT(情報技術)産業の魅力について口火を切った。ベトナムの5倍弱、ミャンマーの約14倍という同国の人口密度に触れ、「IT人材を採用しやすい環境だ」と強調する。

バングラデシュ人にはインド人と同じ民族が多く、数学的な思考に強い。イギリス連邦加盟国でもあるため、英語にも堪能だ。BBPは、同国のIT教育大手「ダフォディルグループ」とIT人材養成スクールを運営する合併会社設立で合意しており、日本にも通用する技術者を育成していくという。

さらに岡崎氏は、「インドは2005～2012年に、賃金が2.4倍に上昇した。バングラデシュの賃金は、実はミャンマーよりも安い」と、高いコスト競争力をアピールした。

ブイアン氏は、同国が進める「ハイテクパーク」の建設の進捗を説明した。同国は全国7カ所に、ITやハイテク産業の集積地を設けるこ



画像の拡大

写真1 バングラデシュ 郵政・通信省事務次官 モウラ・ブイアン氏



画像の拡大

日経新聞にも取り上げてもらい、プロモーションを強めています

バングラデシュ ICT省

ICT業界注目のバングラデシュ 政府もICT産業支援に本腰

1億6000万人の人口を抱えるバングラデシュに、世界のICT企業が目を向けている。オフショア拠点としてだけでなく、成長市場としての期待もある。また、官民一体でアパレル産業を急成長させた政府も、次の重点産業としてICTに注力している。政府が主導して7カ所のハイテクパークを建設。税制などの優遇措置を用意したほか、人材育成にも取り組んでいる。日本企業にも積極的な投資を呼びかけている。

今、世界的なICT企業の多くがバングラデシュに熱い視線を送っている。「人口1億6000万人でアジア4位のバングラデシュには大きなポテンシャルがあります。政府としても意欲的なデジタル化ビジョンを推進しており、様々な形でICT産業を支援しています」と語るのは、同国のICT省政務官兼ハイテクパーク庁長官を務めるホスネ・アラ氏。こうした政府の取り組みを、国際機関も強力にサポートしている。例えば、世界銀行は同国ICTセクターに対して約7000億円の融資を決めている。

バングラデシュと日本を結んで様々なビジネスを展開するバングラビジネスパートナーズの岡崎透氏がこう説明する。「バングラデシュのアパレル産業の輸出高は、今や中国に次ぐ世界2位。バングラデシュ政府の次の重点分野がICTです。政府

はインフラ整備だけでなく、法人税・所得税・関税の免除・軽減、人材育成およびその費用補助など、ICT産業をサポートするために多額の予算を確保しています」。バングラデシュの国内7カ所で建設されている国営のハイテクパークは、その象徴的な存在だ。

岡崎氏は、バングラデシュ人の高い理数系能力や、まじめで従順な性格・民族性もICT産業の同国進出を押しポイントだという。既に、世界の名だたるICT企業の多くがこのハイテクパークを訪問し、現地ICT企業の買収、開発センターの設立といった形で進出を決めている。

トータルコストの低さが魅力 若い人材の確保も容易

世界中のIT企業は、オフショア拠点と成長市場という二つの観点でバング

ラデシュに注目している。オフショアでのBPOビジネスを展開するヴァルゴ・コンタクトセンターのアマドル・ホック氏は次のように語る。「インドは巨大なアウトソーシング拠点に成長しましたが、人件費が7年で2.4倍に上昇しています。バングラデシュの賃金はその半分以上。賃料や免税などを含めたトータルコストの面で、高い競争力があります。また、若者の教育水準も向上しています。25歳以下が人口の50%以上を占めているので、若い従業員の確保も容易です」。

また、バングラデシュは元英国領、現在もコモンウェルスに属し、高い英語力を持つことも、海外からのBPOおよびITオフショア開発の拡大の要因となっている。同国に進出する企業は、現地で高い技術力を持つパートナーを見つけることもできるだろう。岡崎氏は「現地でIT人材育成に加えて日本語教育も行い、バングラデシュから日本への人材紹介も行っていく予定です」と語る。

バングラデシュ政府はもちろん、現地の多くの人々がICTに大きな可能性を見ている。熱意にあふれた人材の力を活用することで、日本のICT企業も競争力を高めることができるはずだ。アラ氏は「ICT分野における活動を通じて、両国のパートナーシップをさらに強固なものにしていきたいと考えています」と語る。

バングラデシュは最後のITオフショア国として注目されているが、すでに欧米勢のほか、中国・韓国勢も入り込み始めている。日本勢も進出するならば、その決断は早いほうがいいだろう。



ホスネ・アラ氏
バングラデシュICT省政務官兼
ハイテクパーク庁長官



岡崎 透氏
バングラビジネスパートナーズ
代表



アマドル・ホック氏
バングラデシュ・コールセンター・
アウトソーシング協会 会長
ヴァルゴ・コンタクトセンター 社長

メディアも注目をし始めています

ダフオディルジャパンITはフランスで表彰をいただきました



フランスで講演も行き
ヨーロッパからの注目も高まってきています



ダフォディルジャパン日本語スクール

CURRICURUM & COURSE



▼ 2つのコース

1. 昼間コース(一日6時間×5日の週30時間コース) 学生中心
2. 夜間コース(一日3時間×5日の週15時間コース) 社会人中心

▼ レベル別のカリキュラム

カリキュラム前半

文法を中心に教えながら、常にその文法を使った例文を大量に作り、それを使う現場を想定した練習で身に着けながら次に進んでいく形。

カリキュラム後半

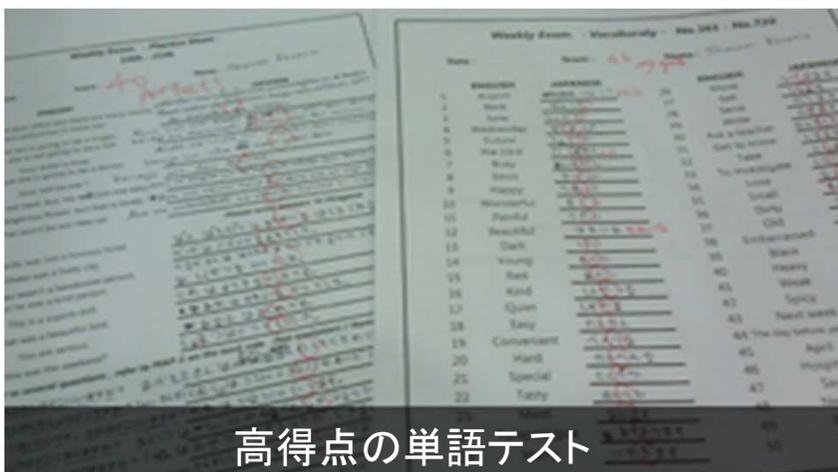
会話を重視し、少人数で会話を繰り返しながら、思ったことをすぐに日本語で言える練習、日本で言われた事をすぐに理解する練習、そしてそれにすぐ回答をする練習。



CURRICURUM & COURSE



少人数トークの場面



高得点の単語テスト

▼ カリキュラム後半

- グループを作り、主にPractice Sheetを使って、質問と解答の練習
- その日にあった出来事の説明など、Practice Sheetを応用した練習
- 歴史・経済・技術などのトピックについて、ひとりでスピーチ
- 毎回30分の単語テストで語彙力強化

MATERIALS

▼ 教材はすべてオリジナル！

バングラデシュ人が学びやすいように、ベンガル語の特徴に対応した教材群をオリジナルで開発しています。文法はもちろん、単語帳や例文集、リスニングCDなど、トータルで日本語習得をサポートしています。

TEXT BOOK
VOCABRALY BOOK
PRACTICE SHHET
LISTENING CD
ON DEMAND CLASS

文法書
単語帳
例文集
リスニング教材
クラスビデオ



MATERIALS

▼ TEXT BOOK (初級目次抜粋)

Unit-47	What do/did/will do ?	なにをします/しました/するつもりですか
Unit-48	What time ?	なんじに？
Unit-49	When do/did/will do ?	いつします/しました/するつもりですか
Unit-50	How long ?	どのくらい？
Unit-51	Where are ? / country	どこから？
Unit-52	Where to do ?	どこでしますか
Unit-53	How much do/did/will you pay?	なんえんはらいます/はらいました/はらうつもりですか
Unit-54	Who with ?	だれと？
Unit-55	How many?	いくつ/なんにん/なんまい/なんさつ/なんだい？
Unit-56	How many ?	いくつ/なんにん/なんまい/なんさつ/なんだい？
Unit-57	How do/did/will you ?	どのようにします/しました/するつもりですか
Unit-58	For	～ために

MATERIALS

▼ TEXT BOOK (初級目次抜粋)

Unit-77	Experience	～たことがあります
Unit-78	Possible	～ことができます
Unit-79	Relative pronoun	関係代名詞
Unit-80	Must / have to	～なければなりません
Unit-81	Will	するつもりです/するよていです
Unit-82	Better to do	～するほうがいいです
Unit-83	Should do	～するべきです
Unit-84	Verb for	～をしてください/してあげました/してもらいました
Unit-85	And/ or	と、そして/か
Unit-86	With doing	～をしながら～をします
Unit-87	Shall we?	いっしょに～ませんか
Unit-88	Shall I do?	～しましょうか

MATERIALS

▼ TEXT BOOK (抜粋)

主語・名詞・動詞の3パートに分けてパズル感覚で語順を理解します。
ベンガル語と日本語の語順は一緒なので、同じ要領であてはめてゆきます。

Unit-26 I think ~

~とおもいます (~ to omoimasu)

Someone's thinking is expressed by "~ to omoimasu". When speaker thinks anything for something, he / she expressed his / her thinking by this structure.

Verb / Noun / Adjective (Plain form) + to omoimasu

In the case of Verb:

Present Positive → Dictionary form of Verb

Present Negative → Nai form of Verb

Past Positive → Ta form of Verb

(1-a) Mr. Tanaka doesn't play football
↓ ↓
Tanaka san wa sakka- wo shimasen

(1-b) I think that Mr. Tanaka doesn't play football (present)
↙ ↘ ↙ ↘
Tanaka san wa sakka- wo shinai to omoimasu

(1-c) I thought that Mr. Tanaka doesn't play football (past)
↙ ↘ ↙ ↘
Tanaka san wa sakka- wo shinai to omoimashita

MATERIALS

▼ VOCABRALY BOOK (抜粋)

とにかく大量の単語を掲載し、これをベースに単語テストを行います。
番号を付してあるので、振り返りも簡単にすることができます。

	I - Adjective		
513	Big	Ookii	おおきい
514	Small	Chisai	ちいさい
515	High/ Expensive	Takai	たかい
516	Cheap	Yasui	やすい
517	Low	Hikui	ひくい
518	Good	Ii/ Yoi	いい/よい
519	Bad	Warui	わるい
520	Hot	Atsui	あつい
521	Cold	Samui	さむい
522	Cold	Tsumetai	つめたい
523	Warm	Atatakai	あたたかい

英語

ローマ字(発音)

平仮名

MATERIALS

▼ PRACTICE SHEET (抜粋)

大量の例文集をひたすら音読し、発音とリズム感をつかんでゆきます。

Unit - 26	~とおもいます I think~		
	Verb		
	Present Positive		
1	あした/あめが/ふる/とおもいます。	ashita/ame/ga/furu/toomoimasu.	I think that it will rain tomorrow.
2	かれ/は/ここに/くる/とおもいます。	kare/wa/kokoni/kuru/toomoimasu.	I think that he will come here.
3	あなた/は/クリケット/を/れんしゅうする/とおもいます。	anata/wa/kuriketto/wo/renshuusuru/toomoimasu.	I think that you will practice cricket.
4	たなか/さん/は/ゴルフ/を/する/とおもいます。	tanaka/san/wa/gorufu/wo/suru/toomoimasu.	I think that Mr. Tanaka plays golf.
5	かのじょ/は/その/えいが/を/みる/とおもいます。	kanojyo/wa/sono/eiga/wo/miru/toomoimasu.	I think that she will watch the movie.
6	わたし/は/あした/はたらく/とおもいます。	watashi/wa/ashita/hataraku/toomoimasu.	I think that I will work tomorrow.
7	かれ/は/あなた/に/てがみ/を/かく/とおもいます。	kare/wa/anata/ni/tegami/wo/kaku/toomoimasu.	I think that he will write the letter to you.
8	わたし/は/らいしゅう/がっこう/を/やすむ/とおもいます。	watashi/wa/raishuu/gakkou/wo/yasumu/toomoimasu.	I think that I will be absent in school on next week.
9	あの/チーム/は/ゲーム/に/かつ/とおもいます。	ano/chi-mu/wa/ge-mu/ni/katsu/toomoimasu.	I think that, that team will win the game.
10	わたし/は/らいねん/に/ほん/へ/いく/とおもいます。	watashi/wa/rainen/nihon/e/ikuto/omoimasu.	I think that I will go to Japan next year.
	Present Negative		
11	あした/あめが/ふらない/とおもいます。	ashita/ame/ga/furanai/toomoimasu.	I think that it will not rain tomorrow.
12	かれ/は/ここに/こない/とおもいます。	kare/wa/kokoni/konai/toomoimasu.	I think that he will not come here.

平仮名

ローマ字(発音)

英語

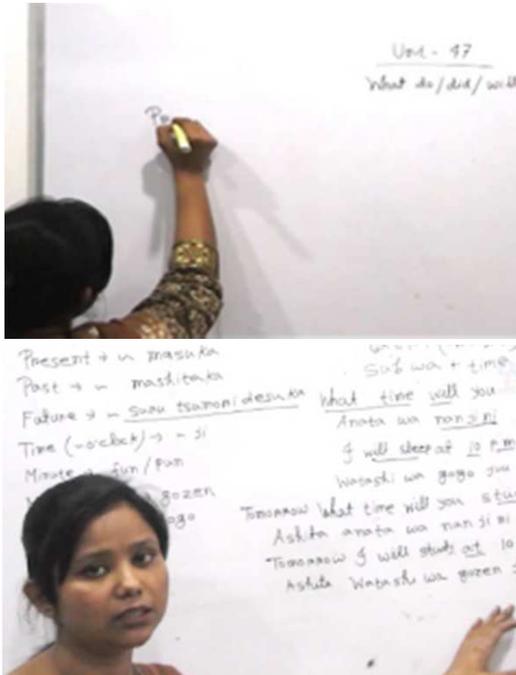
MATERIALS

▼ LISTENING CD

リスニング教材は簡単なダイアログを収録。
聞く力を養い、学んだ文法や単語がどのような場面で
使われるかをイメージできます。



収録の様子



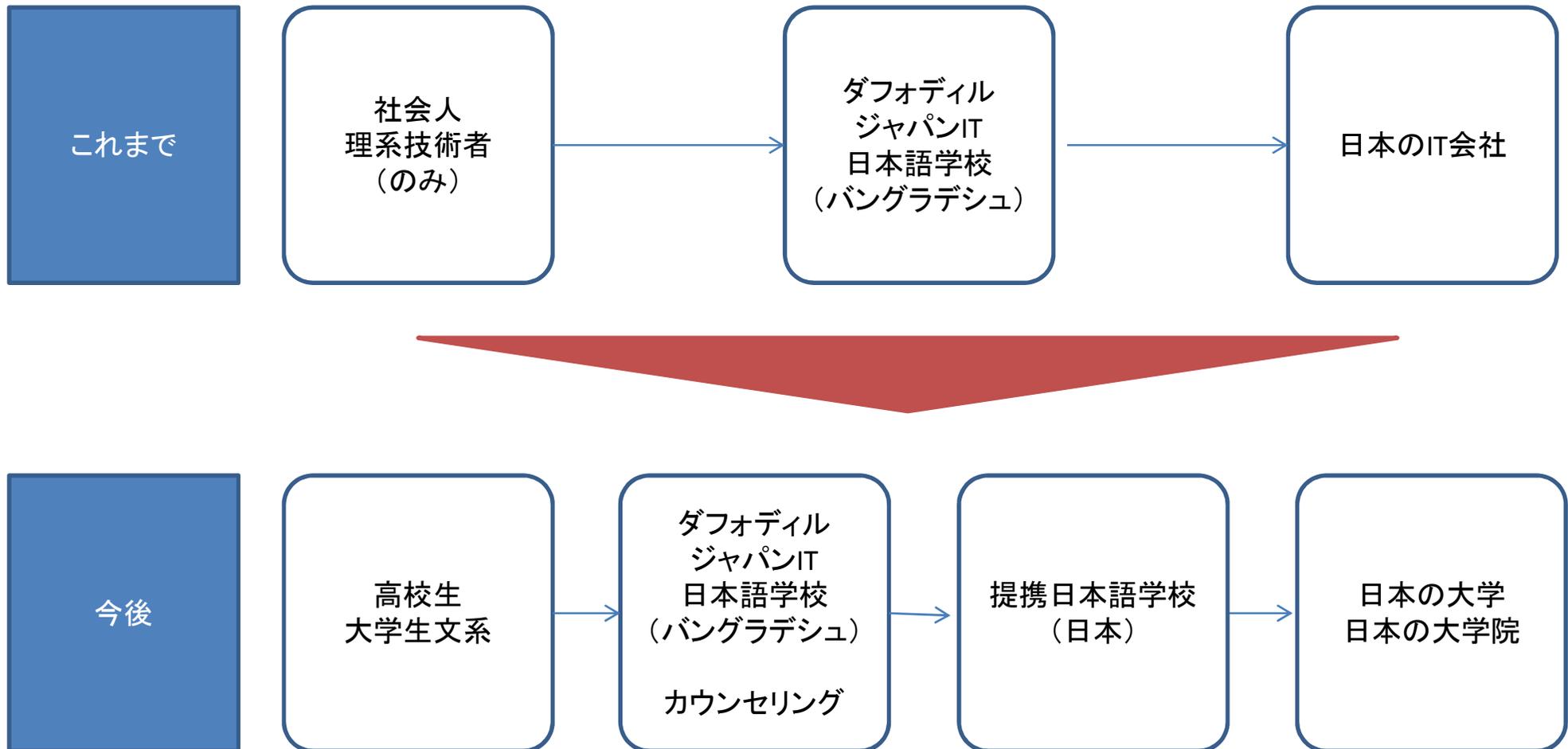
実際のビデオ

▼ ON DEMAND CLASS

仕事や大学でクラスを休んだ場合は
各自でビデオを見ることができます。
また、より深く復習したいときも便利です。

今後の計画・ご提案

ダフォディルジャパンは今後、日本の大学・大学院を目指す 学生たちを対象にした基礎日本語教育とカウンセリングを行います



ダフォディルグループの知名度も使い、強力なプロモーションを展開します



Daffodil Group encompasses over 24 concerns in ICT, education and training. Every concern of Daffodil Group operates independently and each of these companies has its own board lead by directors. We are focusing on new technologies and innovation in thoughts, processes, approaches and strategies to excel in business and service arena.

EDUCATION
VENTURES



ICT
VENTURES

富裕層子息をターゲットにします。

バングラデシュの富裕層タイプ

アパレル工場のオーナー

- 欧米向けへの価格でチャージ
- 人件費はアジアでもっとも安い

海外出稼ぎ組

- 欧米に出稼ぎ
- 現地の最低賃金以上を稼ぐ
- バングラデシュへの送金分を家族が享受

不動産所有者

- 人口密度がもっとも高いため不動産の価値が高い
- 元々の地主は毎年20%以上の値上がり
- すでに売却した人たちも銀行口座で10%以上の金利を得ている

政治家

- 様々な収益源

バングラビジネスパートナーズ／ダフオディルジャパンIT

contact@bangla-business-partners.com / Info@djit.ac

会社概要

- 2011年設立
- 代表 岡崎透
- Toru.okazaki@bangla-business-partners.com
- www.bangla-business-partners.com
- www.banglait.biz

主な事業

- バングラデシュ・アドバイザー
- バングラデシュ・IT教育
- バングラデシュ・人材紹介
- バングラデシュIT開発
- バングラデシュBPO

日本事務所

- バングラビジネスパートナーズ
- 東京都渋谷区道玄坂1-9-4-3F
- 会社電話 03-3462-0151
- 代表携帯 080-3086-3614
- contact@bangla-business-partners.com

ダッカ事務所

- Daffodil Japan IT Ltd
- BDBL Bhaban 6F
- Kawranbazar 1215 Dhaka

www.banglait.biz / info@djit.ac